

えどがわエコセンター
団 体 会 員
活動内容のご案内



特定非営利活動法人

えどがわエコセンター

はじめに

えどがわエコセンターは、「一人ひとりが環境に配慮して暮らすまち
日本一のエコタウンえどがわ」をめざして活動しています。

この冊子は、えどがわエコセンターの活動趣旨に賛同し、活動に関わ
ろうとする方のために作成したものです。

ご相談、お問い合わせはお気軽に事務局まで。

【えどがわエコセンター事務局】

〒134-0091 江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 3 階

電話: 03-5659-1651 ファックス: 03-5659-1677

メールアドレス: edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp

もくじ

ボランティアグループ、非営利団体のご紹介.....p. 1-20

(20団体)

常任委員会のご紹介.....p. 21-26

(5委員会)

(付録) 入会案内・入会申込書



えどがわエコセンター会員

ボランティアグループ、非営利団体

（かな順）

団体名	特定非営利活動法人 足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ
	あしもとからちきゅうおんだんかをかんがえるしみんねっとえどがわ
代表者	代表理事 奈良 由貴（なら ゆき）
事務所 所在地	〒132-0033 江戸川区東小松川 3-35-13 ニックハイム船堀 204 小松川市民ファーム内
TEL	03-3654-9188
FAX	03-3654-9188
e-mail	info@sokuon-net.org
URL	http://www.sokuon-net.org
現会員数	120名
設立/ 活動趣旨	地球温暖化に伴う気候変動の影響に対して、地域で市民が主体的にできる活動を行うことにより、持続可能な地域社会づくりをめざしています。
活動内容	○江戸川区環境フェアへの出展 ○学習会やワークショップの企画・開催および講師の派遣（江戸川総合人生大学ほか） ○環境副読本『ハルナのちから』の作成・頒布 ○市民共同による再生可能エネルギーによる発電・売電事業「えどがわ市民発電プロジェクト“えど・そら”」の運営 1) えど・そら1号機（寿光院）：太陽光発電 10.52kW 2) えど・そら2号機（ほっと館）：太陽光発電 11.48kW ○江戸川区「エコタウンえどがわ推進計画」策定委員（2007年） ○国や自治体などへの政策提言活動
活動拠点	－
写真	 環境フェア出展の様子  市民発電プロジェクト  主催学習会にて
入会	支持会員・運営会員ともに年間1,000円／運営委員会を月1回開催 ※支持会員は活動を支援いただける方、運営会員はNPO法人社員として運営に参画していただける方です。

団体名	特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム		
	あらかわクリーンえいど・ふぉーらむ		
代表者	代表理事 佐藤 正兵（さとう しょうへい）		
事務所	〒132-0033		
所在地	江戸川区東小松川 3-35-13-204		
TEL	03-3654-7240		
FAX	03-3654-7256		
e-mail	renraku@cleanaid.jp		
URL	http://www.cleanaid.jp/index.html		
現会員数	個人正会員：47、 団体正会員：45、 個人賛助会員：32、 団体賛助会員：1、 特別賛助会員 15 計 140		
設立/ 活動趣旨	1994 年、荒川下流事務所の呼びかけで始まり、荒川下流域の市民や自治体、企業、学校などが参加して進められている運動で、荒川の本流と支流の河川敷の様々な場所で、様々な人たちがゴミを拾いながら、川のゴミや水質、自然回復などの問題を考えて、自然を取り戻そうとする活動です。		
活動内容	自治体、企業、学校、市民団体など様々な団体が「実施団体」として参加者を募り、秋のクリーンエイド月間を中心に各会場（各地）で主体的にゴミ拾いをします。 ○活動範囲は、上流の秩父市から東京湾の葛西海浜公園のなぎさまで広がり、その数は年間で約 100 会場となり、年間合計 1 万人以上が参加する活動となっています。 ○水辺のヨシ原などにゴミが溜ると、ヨシが枯れたり弱ったりして、水の浄化能力がなくなり、そこに生息する生き物も住めなくなりますが、ゴミを拾うことで荒川の生態系を元気に保つ効果が現れています。		
活動拠点	荒川河川敷		
写真			
入会	入会申込書（お問合せ、またはホームページより入手下さい）に必要な事項記載の上、お申込みください。入会金無料。 年会費／ 個人正会員 3,000 円、 団体正会員 10,000 円 個人賛助会員 2,000 円、 団体賛助会員 8,000 円		

団体名	イノシシ倶楽部		
	いのししくらぶ		
代表者	大和地 弘一（やまとじ ひろかず）		
住所	〒133-0051 江戸川区北小岩5-31-8		
TEL	03-3650-1610		
FAX	03-3650-1610		
e-mail	yamatoji@mse.biglobe.ne.jp		
URL	-		
現会員数	34名		
設立/ 活動趣旨	平成19年4月 設立 エコセンターが主催する「環境学習リーダー養成講座」の修了生が設立。会員相互の情報交換や自己啓発に努め、習得した知識を生かし、一人ひとりが環境に配慮した暮らしを広める「人」「仲間」「場」づくりや、環境学習等を通し環境保全活動を目指しています。		
活動内容	区民の方が、楽しくわかりやすく環境を学べることをモットーにプログラム開発を行い、地球環境保全に向けた普及啓発を行っています。 ＊おきがる環境講座は、これまでに2,000名の方が受講しています。 ＊環境学習の講師派遣もしております。ご相談下さい。 ○一人ひとりが環境に配慮した暮らしを広める人・仲間・場づくり おきがる環境講座の中で「リーダー・仲間づくり講座」を開催しています。 ○区民の方への環境学習 おきがる環境講座の中で「省エネ・3R・節水講座、見学会」を開催しています。 ○次代を担う子どもたちへの環境学習（出前授業・放課後学習） 小学校やすすくスクールで楽しみながら環境学習を進めています。 ○もったいない運動を広げる活動 区民まつり、環境フェア、地域まつりで運動の輪を広げる活動をしています。		
活動拠点	-		
写真	   子ども環境学習 もったいない運動活動		
入会	基本として環境リーダー養成講座修了者の方。年会費1,000円		

団体名	e-環境探検隊
	えーかんきょうたんけんたい
代表者	大和地 弘一（やまとじ ひろかず）
住所	〒133-0051 江戸川区北小岩5-31-8
TEL	03-3650-1610
FAX	03-3650-1610
e-mail	yamatoji@mse.biglobe.ne.jp
URL	-
現会員数	6名
設立/ 活動趣旨	平成14年1月 設立 江戸川区が主催する「環境学習リーダー養成講座」修了生2期生が設立。 古い衣類を捨てずに活用した「布ぞうりづくり」等を通し、物を大切にする“もったいない”の心を育み、3R行動につなげることを目指します。
活動内容	不要になった古布を使い、「布ぞうりづくり」や「裂き織」の講習会を開催し、もったいない運動の輪を広げる活動をしています。 ＊布ぞうりづくり講習会は、これまでに2,200名の方が受講しています。 ＊講習会の講師派遣もしております。ご相談ください。 ○ライフスタイルの見直し 昔の生活の様子を知り、その環境に対する負荷について考え、自身のライフスタイルを考えるきっかけとしています。 ○もったいない精神を生かし「もったいない運動」を広げる活動 自分のオリジナル作品を仕上げる達成感を味わう中で参加者と話し合いそのノウハウを知り実践に結びつけてもらっています。 ○昔のもののづくりの伝承 昔からの知恵や技能を伝えています。
活動拠点	-
写真	
	布ぞうり完成品
写真	
	指導者
写真	
	もったいない運動
入会	基本として環境リーダー養成講座（江戸川区人材育成事業「おきがる環境講座」のなかで実施）修了者。年会費 1,000 円

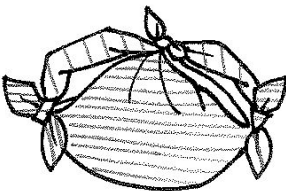
団体名	エコ・クッキングを楽しむ会		
	エコ・くっきんぐをたのしむかい		
代表者	代表 大谷 光子（おおたに みつこ） ※以下連絡窓口は、倉内 皓子（くらうち ひろこ）		
住所	〒134-0087 江戸川区清新町1-3-3-206		
TEL	03-3675-5519		
FAX	03-3675-5519		
e-mail	kurauchi@e.email.ne.jp		
URL	-		
現会員数	15人		
設立/ 活動趣旨	「いきいきガーデニングクラブ」として平成13年設立、活動拡大に伴い平成22年現名に変更。 家庭から出るごみ減量、省エネルギーを実践して地球温暖化防止に寄与することを目的としています。		
活動内容	○料理教室 「エコ・クッキングナビゲーター」として、買い物から料理、片づけにいたるまでの一連の流れを通して、環境に配慮する食生活をすすめています。 旬の食材、地産地消の食材を使う、無駄なエネルギーを省く、食材を使い切る等を実践、効率的な後片付けによって無駄な作業がなくなり、ごみも半分程度に減ります。 清新町コミュニティ会館（清新町1-2-2）、東部フレンドホール（瑞江2-5-7）等で実施しています。 ○ガーデニング 区内の公園で生ごみ堆肥の活用をして植物を育てています。生ごみの効用をPRしています。 ○ハーブの活用 公園で育成したハーブを使い、お茶、食材、洗剤を作り、料理教室で活用しています。		
活動拠点	【ガーデニング】小岩フラワーロード（JR小岩駅南） やまびこ公園（清新町1-1）、五之割公園（西葛西3-21-2）		
写真	 小岩フラワーロード	 エコ・クッキング	 地中式コンポスト
入会	どなたでも。一緒に学び、作業しましょう。		

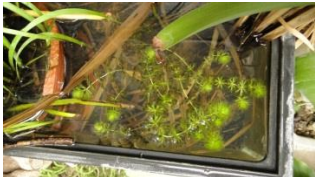
団体名	エド・エコプラス
	えど・えこぷらす
代表者	荒木 初美（あらき はつみ）
住所	〒134-0083 江戸川区中葛西 4-7-1-1015
TEL	03-3686-4423
FAX	03-3686-4423
e-mail	araki823@smail.plala.or.jp
URL	-
現会員数	10 名
設立/ 活動趣旨	一人ひとりが環境に配慮して暮らす日本一のエコタウンを目指します。
活動内容	えどがわエコセンター多目的ルームを拠点として、廃材を利用した工作や手芸等の手作り教室を開催 ○ペットボトルの再利用 ⇒メリーゴーランド（おもちゃ）、コマ ○江戸川共栄商店街「松田ふとん店」からいただく余り布を再利用 ⇒持ち歩きのための箸包み、マイバッグ ○身近にあるタオルを用いてエコで防災 ⇒防災頭巾 牛乳パックの再利用 ⇒座椅子
活動拠点	えどがわエコセンター多目的ルーム （江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 3 階）
写真	 箸包み  防災頭巾  メリーゴーランド
入会	会費はありません。楽しく活動してくださる方、ボランティア精神に溢れた方を歓迎します。

団体名	えどがわエコスタジオ5		
	えどがわエコすたじおふあいぶ		
代表者	保坂 哲夫（ほさか てつお）		
住所	〒132-0015 東京都江戸川区西瑞江 3-5-52		
TEL	03-5666-0669		
FAX	-		
e-mail	tetsuo_hosaka@view.ocn.ne.jp		
URL	-		
現会員数	4 名		
設立/ 活動趣旨	本会は江戸川区在住、在勤、通学する区民（小中・一般）へ環境に関する知識、技能を通じて、地球環境を始めとした環境改善に寄与することを目的とし、深刻化する環境問題の中で環境知識を通じて地域住民の生活の向上と環境改善などに関する助勢活動をおこない地域の住民交流、まちづくりに寄与します。		
活動内容	本会は目的を達成するため、以下のボランティア活動を行います。 1)区民（小中・一般）の環境に対する知識、技能の基礎教育の支援 2)環境問題に対する情報の提供 活動内容・・・現在は「子ども環境教室」を中心に実施中 ＜H26 年度の子ども環境教室の内容＞ ○地球温暖化を中心に「自分の為のエコ活用術」「水の惑星正体」「ごみの正体」「施設見学」を組合せ、全5回シリーズを2回 ○夏休み特別授業（夏エコプロジェクト）を1回		
活動拠点	-		
写真			
入会	環境教育に関心がある、高校生以上の方（区在住者） 会費／①正会員＝年間 1000 円 ②賛助会員＝年間 500 円 特典／①「エコ検定」合格時、受験料の半額を補てん（学生、主婦は全額補てん）②本会セミナー後「まちのエコ先生」資格有		

団体名	えどがわエコセンター おもちゃの病院	
	えどがわエコセンター おもちゃのびょういん	
代表者	荒巻 正信（あらまき まさのぶ）	
住所	〒134-0081 江戸川区北葛西 4-1-11-914	
TEL	03-3687-7892	
FAX	03-3687-7892	
e-mail	-	
URL	(http://toyhospital.org/ 日本おもちゃ病院協会)	
現会員数	9名 ※うち代表者が「日本おもちゃ病院協会」会員	
設立/ 活動趣旨	ケニアの環境活動家ワンガリ・マータイさんの提唱された「もったいない運動」に共感し、現役時代に培った技術が生かせる場を見つけ、会社定年後の生き甲斐のひとつとしています。 おもちゃの修理が完成し、子どもの喜ぶ顔を見るのが、我々おもちゃドクターの一番大きな楽しみであり、報酬でもあります。	
活動内容	原則として、その場でおもちゃを修理します。取り換え部品に手持ちがなく修理に時間がかかる等の場合は、持ち帰って修理・返却します。 [受付日時・会場] ○タワーホール船堀 3 階・えどがわエコセンター多目的ルーム 毎月第二土曜日 13:30~15:30 ※おもちゃが「入院」となった場合は、同月第四土曜日の 10:00~12:00 多目的ルームに取りに来てください。 ○共育プラザ葛西（宇喜田町 175）「葛西おもちゃの病院」 毎月第四土曜日 13:30~15:30	
活動拠点	えどがわエコセンター多目的ルーム （江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 3 階）	
写真	 院長 荒巻です。	
入会	日本おもちゃ病院協会会員、もしくはおもちゃの修理技術・知識のあるボランティア希望者。 会費は不要ですが、ボランティア保険に加入をお願いします。	

団体名	江戸川区生ごみ堆肥化実践クラブ		
	えどがわくくなまごみたいひかじっせんくらぶ		
代表者	代表世話人 佐藤 正兵（さとう しょうへい）		
事務所	〒132-0033		
所在地	江戸川区東小松川 3-35-13-204		
TEL	03-3655-1387		
FAX	03-3655-1387		
e-mail	ikigomi@ikigomi.jp		
URL	http://www.ikigomi.jp/		
現会員数	73 名		
設立/ 活動趣旨	2003 年設立、以来継続して生ごみ堆肥づくり講習会を開催、1,000 名を超える皆様に生ごみ堆肥づくりやできた堆肥を使った野菜作りの楽しさを伝えてきました。この活動は経済効果も大きく、生ごみを堆肥化している 1 家庭で年間約 11,000 円と試算しています。		
活動内容	○生ごみ堆肥づくり講習会 * 春期講習会：4 月～6 月 * 秋期講習会：9 月～11 月 * 出前講座：サークル・学校・町会・自治会等。グループでお申し込み下さい ○区民行事に出展：生ごみ堆肥づくりミニ講習を行っています。 区民まつり・環境フェア・緑のフェスティバル他 ○講演会：年 1 回生ごみ堆肥づくりや元気野菜作りについて ○バス見学会：年 1 回生ごみリサイクルや有機農業の先進的实践を行っている団体や農家を訪問 ○実験菜園での堆肥づくりや野菜の栽培 ○生ごみの堆肥化を進めている団体との相互訪問や情報交換 * 募集は「広報えどがわ」・ホームページ等に掲載します。		
活動拠点	-		
写真			
	生ごみ堆肥づくり講習会	実験菜園の野菜作り	ベランダ菜園の様子
入会	江戸川区生ごみ堆肥化実践クラブが開催する「生ごみ堆肥づくり講習会」を受講された方。年会費 1,000 円。内部の活動として生ごみ堆肥づくりや元気野菜作りの勉強会・実験菜園・パソコン教室等、親睦を深め楽しみながらごみ減量に貢献する活動をしています。		

団体名	江戸川ボランティア おはなしこぼこ		
	えどがわぼらんていあ おはなしこぼこ		
代表者	山本 国子（やまもと くニコ）		
住所	〒132-0025 江戸川区松江 2-15-12-103		
TEL	03-3653-2415		
FAX	03-3653-2415		
e-mail	-		
URL	-		
現会員数	14 名		
設立/ 活動趣旨	昭和 51 年 4 月 26 日設立 子どもたちに楽しくておもしろいお話や人形劇を届けます。		
活動内容	えどがわエコセンターでは「ふろしき伝道師」として、 出前講座の講師（インストラクター）をしています。 近頃あまり使われなくなった「フロシキ」 チョコチョコって結んでエコバッグに大変身！ たんすの奥のかわいらしいハンカチも、 チョコチョコっと結んでポシェットや帽子に！！ 楽しくっておもしろい、ふろしき講座です。		
活動拠点	-		
写真	役に立つ！ ふろしきの結び 事例		
	 ポシェット	 リュックサック	 帽 子
入会	-		

団体名	江戸川ムジナモ保存会		
	えどがわむじなもほぞんかい		
代表者	中嶋 美南子（なかじま みなこ）		
住所	〒133-0056 江戸川区南小岩 3-6-11		
TEL	03-367-0249		
FAX	03-3671-0249		
e-mail	minako-nakajima@hb.tp1.jp		
URL	http://edomuji2012.jugem.jp/ 江戸川ムジナモ保存会ブログ		
現会員数	32名		
設立/ 活動趣旨	江戸川区小岩で発見されたムジナモ（絶滅種）の保全を目的に育成や周知の活動をしています。 発見の地に再び戻すことを夢見ています。		
活動内容	会員同士で助け合いながら、ムジナモを栽培します。 ○栽培講座の開催 ○会員へのムジナモの株分け、各会員での育成 ○会員同士の情報交換 ○環境フェア（江戸川区・えどがわエコセンター主催）での活動PR ○パネル展示 ○発見の地（小岩菖蒲園）への放流 ○栽培体験報告書の発行 ○活動ブログの更新		
活動拠点	-		
写真			
入会	趣旨に賛同する方どなたでも。栽培の講習会を受けること。 年会費 1000 円		

団体名	江戸ものづくりサロン		
	えどものづくりさろん		
代表者	代表 佐藤 正兵（さとう しょうへい）		
事務所 所在地	〒132-0033 江戸川区東小松川 3-35-13 ニックハイム船堀 204 小松川市民ファーム内		
TEL	03-3655-1890		
FAX	03-3655-1890		
e-mail	edosalon@jcom.home.ne.jp		
URL	http://blog.zaq.ne.jp/edomonodukuri/		
現会員数	35 名		
設立/ 活動趣旨	えどがわエコセンター循環型社会づくり委員会で、古布を捨てずに布ぞうりを作る講習会を行ったところ、受講希望者が大変多く、受講者を中心にものを大切に繰り返し使う江戸庶民の伝統を引き継ぐ活動を楽しみながら進めるグループとして 2012 年 9 月に設立しました。		
活動内容	毎月 2 回のサロン（みんなで教えあう勉強会）を多目的ルームで行っています。ここでは、さまざまな布草履のほかに、すだれ編みやブックカバーなどの製作も相互に教えあい交流しています。 ○布草履づくり講習会は年間 5 回実施し、すだれ編み講習会も 2 回実施しています。講習会で使う台は木製の手作り、ぞうりを作る布は街の布団屋さんから布団の打ち直しの際に出る布地を分けていただき、業者で裁断したものを使っています。各家庭で作るときは古い浴衣などの古布で作ることを勧めています。 ○すだれ作りは江戸の浅草海苔を抄くときに使った「のりす」を作る台（をまねて作ったもの）を使い、江戸の伝統を引き継いでいます。荒川の中土手でヨシやオギなどの材料を集めてそこで製作したり、新川の朝市などにも出展したりして、子どもたちに伝統の技術を教えています。		
活動拠点	タワーホール船堀 えどがわエコセンター多目的ルーム		
写真	  		
入会	講習会を受講した方は誰でも入会できます。個人年会費 1,000 円		

団体名	葛西東渚・鳥類園友の会		
	かさいひがしなぎさ・ちょうるいえんとものかい		
代表者	会長 下野 稔（しもの みのる）		
住所	〒134-0087 東京都江戸川区清新町1-4-15-912		
TEL	03-3688-2495		
FAX	03-3688-2495		
e-mail	kasai.bird@gmail.com		
URL	-		
現会員数	83名		
設立/ 活動趣旨	2004年5月8日 設立 【活動趣旨】 ①葛西臨海公園、海浜公園及びその周辺域で生き物の溢れる豊かな自然を取り戻す。 ②地域の人々と子どもたちの間に、自然を楽しみ、自然を大事にする心を育む。		
活動内容	○カワセミ・セイタカシギ等の繁殖環境及び上の池北側の里山環境の整備、東渚の清掃など自然環境改善の為に必要な活動・行事を行ないます ○動植物の状態・水質等を観察・調査し、記録・集約して必要に応じて公表を行ないます ○自然観察会や環境学習等の案内と支援を行ないます ○その他当会が必要と認めた活動・行事を行ないます		
活動拠点	葛西臨海公園・鳥類園（江戸川区臨海町6丁目）		
写真	 東渚の清掃	 水棲生物調べ	 昆虫クモ観察会
入会	自然環境の改善や生き物などに関心を持つ個人と家族が対象 会費 [個人]年間1口1500円、[家族]年間1口2000円		

団体名	一般社団法人 葛西臨海・環境教育フォーラム		
	かさいりんかい・かんきょうきょういくふおーらむ		
代表者	福井 昌平（ふくい しょうへい）		
事務所所在地	〒164-0001 東京都中野区中野 2-3-13 CD 研究所 内 担当：事務局長 宮嶋 隆行（みやじま たかゆき）		
TEL	03-3229-1041		
FAX	03-3229-1044		
e-mail	tanken@kasairinkai.com		
URL	http://www.kasairinkai.com/tankentai/index.html		
現会員数	正会員：法人 5 団体 個人 5 名、賛助会員：法人 1 団体 個人 3 名		
設立/ 活動趣旨	「葛西臨海公園」を環境教育・防災教育の拠点にすることを目的に、国内で活躍する指導者や団体が集って結成されました。		
活動内容	葛西臨海公園を中心として、インタープリターによる参加体験型環境教育・防災教育プログラム「葛西臨海たんけん隊」を提供しております。創立以来江戸川総合人生大学への講義提供や、子ども未来館と連携したプログラム展開を行っております。 ○最近はさらに活動の幅を広げ、江戸川区の小中学校への出前授業や、自転車に乗れないお子様のための自転車教室「キッズライド」、視覚に障がいを持った方でも楽しめるプログラム「感じる公園ワークショップ」を展開しております。 ○2008 年の任意団体結成以降、2012 年の一般社団法人化を経て 2013 年までの間に総計 6000 名を超える皆さんにご体験をいただくまでになりました。		
活動拠点	-		
写真	 江戸川総合人生大学	 キッズライドバイク	 環境フェア
入会	正会員／法人会員 年会費 10 万円 個人会員 年会費 2 万円 賛助会員／法人会員 年会費 2 万円 個人会員 年会費 3000 円		

団体名	下平井水辺の楽校
	しもひらいみずべのがっこう
代表者	代表 中嶋 美南子（なかじま みなこ）
事務所 所在地	〒132-0033 江戸川区東小松川 3-35-13-204
TEL	03-3654-7240
FAX	03-3654-7256
e-mail	shimohirai@cleanaid.jp
URL	http://members2.jcom.home.ne.jp/shimohirai/
現会員数	15 名
設立/ 活動趣旨	「下平井水辺の楽校」は、荒川で水辺の自然を楽しむ子どもと大人の会です。2001 年 7 月、荒川の JR 総武線鉄橋下流の干潟で活動を始めました。楽しい学校という意味で「楽校（がっこう）」にしました。
活動内容	春から秋に毎月 1 回、荒川でボートに乗ったり 投網で魚を獲ったり、シジミ採りやヨシ笛作りなど自然にクワイしい大人と一緒に楽しく活動しています。 ○遊びの前に水辺のゴミ拾いをしてどんなゴミが落ちているか調べたり、荒川の水の汚れを調べたりして、どうしたら荒川がもっときれいで生き物のたくさんいる川になるかみんなで考えたりもしています。 ○川遊びは危険を伴うので、小学校 3 年以下の子供は親子で参加し、子どもだけで参加するときは必ず家の人に断わって参加するように、また、履物は泥で足を取られないように長靴や紐のある運動靴、服装もよごれてもよいもので、着替えや履き替え靴も持参して貰うようにしています。 ○JR 総武線平井駅より徒歩 15 分、川の近くに「下平井水辺の楽校」の名で遊ぶときの注意を描いた大きな看板が 2 枚立てられています。川にせり出した池があり、潮の干満で満潮時には水面下に沈むので、「あら!!!びっくり池」と名づけています。4 から 1 月の第 2 日曜日を中心に活動しています。活動日や服装・持ち物などは H P に掲載しています。メールでお気軽にお問い合わせください。
活動拠点	荒川河川敷 ※総武線を新小岩から平井に向かって荒川鉄橋を渡るとき左手（下流側）に池と看板が見えます。
写真	
入会	参加費は 1 回 100 円。いつでも誰でも参加いただけます。

団体名	中土手に自然を戻す市民の会
	なかどてにしぜんをもどすしみんのかい
代表者	会長 佐藤 正兵（さとう しょうへい）
事務所	〒132-0033
所在地	江戸川区東小松川 3-35-13-204
TEL	03-3654-7240
FAX	03-3654-7256
e-mail	nakadote@jcom.home.ne.jp
URL	http://members2.jcom.home.ne.jp/nakadote/
現会員数	30 名
設立/ 活動趣旨	荒川の総武線鉄橋の下流の中土手に雨水を溜める池を造って、どんな自然が戻ってくるかを観察しています。1995 年、建設省荒川下流工事事務所（当時）が市民に呼びかけて実行委員会を作り、市民参加で作られた自然豊かなビオトープで当会が管理運営をしています。
活動内容	「中土手に自然を戻す市民の会」（略称中土手の会）が、毎月 1 回、草刈りや池の管理作業を兼ねた観察会を行い、運営しています。近年は江戸川区や葛飾区の小学生の環境学習等の案内・指導も行い、近隣の市民にも親しまれています。 ○活動日（定例は第 3 日曜日）には 10 数人が集まって草刈りや樹木、池の管理を行い、子どもたちはザリガニ釣りや虫さがし、ヨシ笛づくり、弓矢あそびなどをして遊んでいます。 ○昼には、みんなで持ち寄った具を集めてトン汁を作り一緒に食べます。毎年 5 月の連休には、ドラム缶で作った窯を使った竹炭焼きやバーベキューを楽しみます。
活動拠点	荒川総武線下流中土手 五色池
写真	 
入会	だれでも活動に参加できます。参加費は 1 回 100 円です。会員になると年会費は家族 1 世帯で 2000 円です。

団体名	根っこネット	
	ねっこ ネット	
代表者	代表 内山 浩和（うちやま ひろかず）	
住所	〒133-0052 江戸川区東小岩 3-20-18	
TEL	03-3671-9646	
FAX	03-3671-9646	
e-mail	bitokude-ikou@jcom.home.ne.jp	
URL	http://ameblo.jp/nekkonet/	
現会員数	15人	
設立/ 活動趣旨	1999年11月設立。世の中を楽しく、誰もが生きていてよかったと思える状況を未来永劫維持するために活動します。	
活動内容	○年1回の環境フェア、ボランティアフェスティバルに出展 ○ダンボールクッキングを主催 ○旬の野菜を使った料理教室を主催 ○エコツアーを企画 ○お互いの美德を見つめるワークショップを実施	
活動拠点	篠崎公園、小岩区民館、ほか区内施設	
写真	 ダンボール・オープン	 料理教室
	 炭火おこし体験	
入会	高校生以上で、自分や他人、野生生物を含む自然を大切に思っている方。定例会出席ごとに200円を会場費としていただきます。	

団体名	ハーブ・ガーデン・ラベンダー		
	はーぶ・がーでん・らべんだー		
代表者	青山 やす子（あおやま やすこ）		
住所	〒132-0023 江戸川区西一之江 1-14-24		
TEL	03-3653-2055		
FAX	03-3653-2055		
e-mail	-		
URL	-		
現会員数	8 人		
設立/ 活動趣旨	公園という場所であらゆる人とコミュニケーションを広げ、ハーブのもたらす様々な恵みについて学び、広めます。 平成 17 年 「いきいきガーデニングクラブ」として設立 平成 22 年 「ハーブ・ガーデン・ラベンダー」に改名		
活動内容	地中式のコンポストや動物園でいただいた糞で作った堆肥を活用してラベンダー等のハーブを育て、殺虫剤や除草剤を使用しない「循環型ガーデニング」を実践。 活動を知ってもらうため「収穫祭」でドライフラワーやお菓子、お茶等を参加者に振る舞い、自然の循環や生物多様性の大切さを伝えています。 ○4 月 「緑のフェスティバル※」に出展 ○5 月 えどがわエコセンター「みどりのカーテン」モニター講習会で講師を担当 ○6 月 ラベンダー収穫祭（えどがわエコセンター主催事業） ○10 月 「江戸川区民まつり」えどがわエコセンター環境コーナーへの出展 ○11 月 「えどがわ花と緑のフェア※」に出展 ※公園ボランティア連絡会・江戸川区・えどがわ環境財団主催		
活動拠点	都立篠崎公園 17 号地（江戸川区篠崎町 8-15）		
写真			
			
			
	収穫祭のようす	収穫祭の参加者と	活動場所
入会	ご関心のある方は、毎月第二土曜日にある活動（作業）日に、篠崎公園 17 号地にお越しください。		

団体名	認定NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会		
	ふるさととうきょうをかんがえるじっこういいんかい		
代表者	理事長 関口 雄三（せきぐち ゆうぞう）		
事務所	〒134-0083		
所在地	江戸川区中葛西6-7-12 ビッグバン(株)内		
TEL	03-3869-1992		
FAX	03-3688-5955		
e-mail	info@furusato-tokyo.org		
URL	http://www.furusato-tokyo.org/		
現会員数	正会員105人 賛助会員106人		
設立/ 活動趣旨	私たちは、広く一般市民を対象として、子供たちが海辺に親しむための環境教育活動の実施、NPO及び市民の活動を支援することを行っています。 子どもたちが泳ぐことのできる海を再生すること及びその他の都市周辺の海辺においても物質循環に配慮したきれいで豊かな里海づくりを図ることで、東京湾を次世代の子どもたちに親しまれる海にしていきます。さらに、次世代に伝えられる海洋文化を創造すること、自然と人間が調和した社会づくりに寄与することを目的とします。		
活動内容	2008年「東京湾海水浴場復活プロジェクト」を提案、2013年、東京都区内で約50年ぶりとなる海水浴の復活を、葛西海浜公園西なぎさで実現させました。 ○夏には、当会会員が協力して建造した「ベカ舟」などを用いた「里海まつり」を開催 ○冬には、西なぎさで「海苔」や「わかめ」の育成を行い、海苔すき体験や試食を行う「マリンガーデニング体験」を行っています。		
活動拠点	葛西臨海公園（江戸川区臨海町6丁目）		
写真			
	復活した海水浴		建造した「ベカ舟」
			海苔すき体験
入会	正会員 入会金 10,000円 年会費 10,000円 賛助会員 入会金 3,000円 年会費 3,000円		

団体名	山の幸染め会 江戸川支部		
	ヤマノサチゾメカイ エドガワシブ		
代表者	江戸川支部代表 山谷 裕美子（やまや ゆみこ） ※以下連絡窓口は、青木 孝（あおき たかし）		
事務所 所在地	〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 6-74 山の幸染め会 本部事務局		
TEL	03-3235-1415		
FAX	03-3235-3102		
e-mail	info@sachisome.com		
URL	http://www.facebook.com/sachisome ※本部 FACEBOOK ページ		
現会員数	11 名		
設立/ 活動趣旨	山の幸染め会は、広く全国の国民に対し、日本の伝統的文化である染物を通じて、教育、福祉および環境保全等の増進を図り、日本の文化の育成と振興およびその継承に関する事業を行うことによって、公益の増進に寄与していきます。 江戸川支部は、区民、地域に対し同様の活動を行います。		
活動内容	家庭科の染色授業を始めとして、総合学習分野、遠足でのイベント、野外体験会、文化祭・学園祭、PTA催事、手づくりバザー、ボランティア活動、卒業記念（記念品作り・思い出の草花（校庭などで育てた）を染める）など様々です。 ○この他にも、環境学習や自然学習などを実施している団体と共同で色々なイベントが開催できますので、お気軽にご相談下さい。 ○江戸川区内では、エコセンター関連行事、区民まつりなどの参加、老人ホームやこども未来館での体験講習などを定期的に行っています。		
活動拠点	-		
写真			
入会	当会の運動に賛同し、活動を希望される方。年会費 3,000 円		

えどがわエコセンター常任委員会

委員会とは・・・

会員同士の情報交換や活動への参加促進、意見・要望を運営に生かすための組織です。

委員会は理事と会員で構成されています。



委員会名	もったいない運動推進委員会	
	もったいないうんどすいしんいいんかい	
委員長	大和地 弘一（やまとじ ひろかず）	
活動内容	省エネ・省資源やごみ減量に取り組むライフスタイルである“もったいない”の心を持って一人ひとりが環境に配慮した暮らしを実現するため「もったいない運動えどがわ」の普及啓発に努めています。 ○もったいない運動えどがわ参加者の拡大 ○各種イベント支援活動（環境フェア、区民まつり等） ○地域活動支援（出前学習、井戸端会議、商店街&地域イベント等）	
活動の様子	 環境フェア	 地域まつり
	 井戸端会議（もったいないカフェ）	 商店街等イベント

委員会名	低炭素社会づくり委員会	
	ていたんそしゃかいづくりいいんかい	
委員長	吉井 寛之（よしい ひろゆき）	
活動内容	○環境に配慮したライフスタイルの理解・実践 ○区民への省エネチャレンジ活動推進 ・省エネ・節電チャレンジ ・省エネナビ貸出と診断 ○太陽エネルギー利用講習会等 ○「みどりのカーテン」「キャンドルナイト」の等の普及促進	
活動の様子	 「省エネ・節電チャレンジ」 「省エネナビ貸出」説明会	 太陽エネルギー利用講習会
	 「みどりのカーテン」 モニター講習会	 「みどりのカーテン」 フォトコンテスト

委員会名	循環型社会づくり委員会 じゅんかんがたしゃかいづくりいいんかい	
委員長	佐藤 正兵（さとう しょうへい）	
活動内容	3 Rによる資源循環社会の推進 ○打ち直し綿を使った座布団作り講習会(委員会で実施) ○生ごみリサイクル講習会・見学会・講演会（いきごみクラブ） ○布ぞうり作り講習会・すだれ編み講習会（江戸ものづくりサロン）	
	わた布団のうち直し綿を使ってマイ座布団作りを講習します。化学繊維綿の布団は、そのまま粗大ごみになります。綿の布団を何度も打ち直して使う日本の伝統文化を継承することでごみの焼却を減らすことができます。 	 講習会で家庭の生ごみを堆肥化して古土を蘇らせ、おいしい野菜の作り方も教えます。これで可燃ごみを大幅に減らすことができます。
活動の様子	 浴衣など綿の布地を細く切って布ぞうりを作ります。年間5回の講習会はいつも定員を超える応募があり、抽選で25名ずつ講習しています。木製の台を手作りして、布ぞうり作りの輪を広げています。	川原に生えているヨシやオギ、セイトカアワダチソウなどを小さなすだれに編みます。写真などを飾る壁掛けや花瓶敷等に利用できます。  

委員会名	自然共生社会づくり委員会 しぜんきょうせいしゃかいづくりいいんかい	
委員長	中嶋 美南子（なかじま みなこ）	
活動内容	○水辺環境調査 ○自然復元・再生事業 ・東なぎさクリーン作戦 ・ムジナモ保存、ビオトープ推進 ○自然学校 ・自然観察会/学習会 ・自然学校	
活動の様子	樹と友だちになろう 樹の説明をする講師の小池先生 	東なぎさクリーン作戦 葛西海浜公園東なぎさに船で渡ってごみ拾いと自然観察を行ないます。野鳥、底生生物、植物の説明もおこないます。 
	水辺の環境調査 荒川、新中川、江戸川と東なぎさの、野鳥、植物、魚類の調査を行なっています。 	ムジナモ保存会 ムジナモの花 
	自然学校 下平井水辺の楽校 中土手に自然を戻す市民の会 	葛西東渚鳥類園友の会 野鳥調査 

委員会名	環境教育・人材育成委員会
委員長	末吉 潤一（すえよし じゅんいち）
活動内容	○環境教育 グリーンプラン推進校を中心に「幼・小・中学校」と「すくすくスクール」を対象に環境教育の支援に努めています。 ・グリーンプラン推進校 <u>*グリーンプラン推進校は平成17年に設置され、延べ79校が参加しています</u> ・学校版もったいない運動支援 ・出前授業 ・放課後環境学習 ○人材育成 区民を対象に地域やエコセンターで、省エネ・省資源・ごみ減量や自然環境保全等の普及啓発を進める人材育成に努めています。 ・おきがる環境講座 ・生ごみリサイクル講習会
活動の様子	 G P 推進校支援活動  小学校出前授業  おきがる環境講座  生ごみリサイクル講習会

えどがわエコセンター入会案内

1. 概 要

特定非営利活動法人えどがわエコセンターは、区民一人ひとりが環境について学び続けるとともに、これまでに培ってきた地域社会を大切にしつつ、区民・事業者・区が相互に連携・協働の取り組みを推進することで、地球環境への負荷を減らしながら、さらに活力ある地域を創造していくことを目的としています。

2. 入 会

特定非営利活動法人えどがわエコセンターへの入会は、趣旨に賛同し、環境に関心があり、環境よくしようと願う方ならば、どなたでも会員になることができます。

皆様と一緒に、楽しく環境に取り組みながら「環境にやさしい江戸川区」を実現したいと思います。

3. 会員の種類

- ① 正 会 員 目的に賛同して入会した個人及び団体
- ② 賛 助 会 員 目的に賛同し、賛助するために入会した個人および団体

4. 会 費

- ① 正会員
 - 個 人 2, 0 0 0 円
 - 団 体 5, 0 0 0 円
 - 営 利 団 体 1 口 1, 0 0 0 円で 1 0 口 以上
- ② 賛助会員
 - 個 人 ・ 団 体 1 口 1, 0 0 0 円で 1 口 以上
 - 営 利 団 体 1 口 1, 0 0 0 円で 1 0 口 以上

皆さまのご友人やお知り合いの方にもご周知くださいますよう、お願い申し上げます。

5. 会費の納入

- ① 銀行振り込みの場合
 - 振込先
 - みずほ銀行 小松川支店
 - 普通預金 8 0 7 9 6 0 1
 - 特定非営利活動法人えどがわエコセンター
- ② その他
 - 直接、えどがわエコセンターまでおいで下さい。

よろしくお願い致します。

【お問い合わせ】

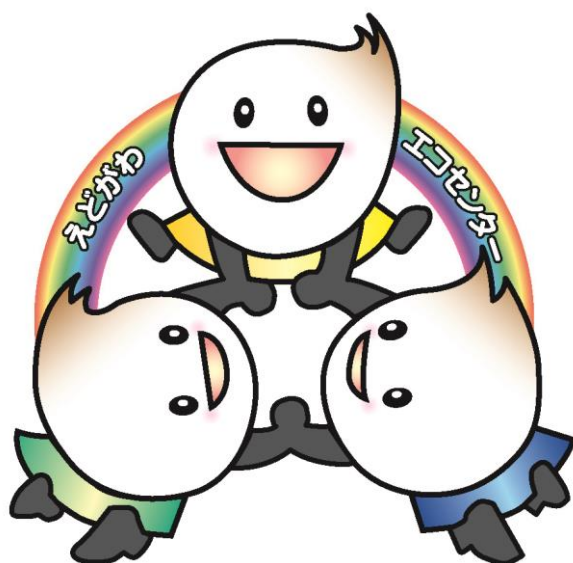
特定非営利活動法人 えどがわエコセンター
江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 3 F
T E L : 5 6 5 9 - 1 6 5 1
F A X : 5 6 5 9 - 1 6 7 7
E-Mail : edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp

年 月 日

入 会 申 込 書

申し込み区分 ○をつけてください	1 個人 2 団体 3 営利団体		
	1 正会員 2 賛助会員		
お 名 前 または 団体名及び代表者	(ふりがな)	性	1 男
		別	2 女
生年月日	年 月 日		
住 所	〒 —		
電 話 番 号	()		
携帯電話番号	()		
F A X 番 号	()		
メールアドレス			
関 心 の あ る 取 り 組 み	1 地球温暖化防止 2 資源循環 3 自然環境保全 4 仲間づくり		

お申し込み先FAX番号 03-5659-1677



編集・発行： 特定非営利活動法人 **えどがわエコセンター**

〒134-0091 江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 3 階

電 話： 03-5659-1651 FAX： 03-5659-1677

メール： edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp

U R L： <http://www.edogawa-ecocenter.jp/>